

出雲医療生活協同組合  
2015年11月30日現在

組合員 13,501人  
配達世話人 649人  
出資金 3億7,613万円  
(平均出資額 27,860円)

# すこやか

第345号  
2016年正月号  
発行  
出雲医療生活協同組合  
〒693-0021 出雲市塩冶町1536-1  
TEL (0853) 21-2735  
ホームページ: www.izumo-hewcoop.jp

## 明るく、健康で元気な1年にしましょう！ 高まる健康づくりの活動



医療生協主催の健康体操より 四絡コミュニティセンターにて

新年明けましておめでとございます。今、各地で健康づくり、認知症予防、ストレッチ、ウォーキング、腰痛体操などの活動が支部や班で大きく取り組まれています。健康寿命を延ばす取り組みが益々期待されています。9月から始めたチャレンジ健康づくり(まめ

なが一番)には既に昨年の倍の報告が寄せられています。医療生協では、今後健康づくりと地域助け合い、在宅療養支援の医療活動に取り組むことを「2020年ビジョン」で確認しました。今年は、それを更に広げられるようご支援を宜しくお願いします。

### 謹賀新年



組合員のみなさん、あけましておめでとございます。昨年も大変お世話になり、ありがとうございます。昨年は、国民の多数が憲法違反と考える「戦争法案」が成立しました。さらに、原発の再稼働、TPPの大筋合意、沖縄米軍基地の辺野古への移転強行等々、国民の願いと逆行する政治が繰り返されました。日本は戦前へ回帰していくような、独裁政治への道を突き進んでいるのではないかと感じられた方も多いと思います。しかし、「戦争法案」反対の運動はかつてない規模で広がりました。もう黙ってはいられないと、多くの若者やお母さんたちが自主的に立ち上がりました。法案成立後は、法律を廃止する運動として、さらに広がっています。私には、今繰り広げられているこれらの運動が、日本を平和で住みよい社会に変えて行くための希望のひかりのように思えます。新しい日本の幕明けを感じさせます。出雲医療生協としても、「戦争法」廃止の運動は、たいへん重要な課題として、取り組んでいきたいと考えていますので、ご協力をよろしくお願いたします。

わたしたち医療福祉生協は、「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」という理念の下で、憲法を生活にかかし、「地域まるごと健康づくり」に取り組んでいます。出雲医療生協をとりまく環境は、ますます厳しくなっていくことが予想されますが、今後とも、組合員のみなさんとともに、地域から頼りにされる存在となるよう前進していきたいと思えます。みなさんのいつそのご支援とご協力をお願いいたします。

新年にあたって、みなさんのご健康とご多幸を切にお祈りいたします。

### 新年あけましておめでとございます



出雲医療生活協同組合  
理事長 象谷幸正

山田洋次監督  
映画「母と暮らせば」  
日本医療福祉生協連推薦 12月12日~上映  
Tジョイ出雲。松江東宝5など  
(上映期間は映画館にお問い合わせ下さい)  
終戦70周年を記念し、長崎を舞台にした山田洋次監督が生産で一番大事な作品をつくらうとの思いで、制作された映画です。  
■医療福祉生協連共通特別鑑賞券  
1,100円(当日券1,800円)  
■お問い合わせ: 出雲医療生協組織課、又は  
生協事務局(福岡) TEL:0853-21-2735

好評発売中!  
減塩対策に効果!  
ちょっとかけ  
スプレー  
ワンブッシュ約0.1cc  
生協販売価格  
324円(税込)  
※醤油入れですが、醤油は入っていません。  
出雲医療生協組織課  
TEL 21-8108

## すこやか文芸

(作者名は50音順・敬称略)

### 短歌

穏やかな日和となりし初春にこの一年の平和を願う  
東神西岡 大國 松代  
国破れ山河ありとふ杜甫の詩を子の同級生と並びて吟ず  
西岡岡 岡田 満寿子  
山脈と出雲平野を高みより見守るとき今朝の青空  
大社町 佐藤 恵子  
はや師走えらいえらいと役立たずそれでも頑張り春迎えたし  
佐田町 山本 繁美  
ハゼの赤今年はあまり見えなくてなぜか淋しく山を見渡す  
佐田町 和田 春代

### 俳句

国引きの山はのぼのぼと初明かり  
下古志町 内田 芳子  
天命を忘れし幸や大旦那  
大社町 大國 安栄  
恙なく七度の中を迎へけり  
小山町 坂根 禮子  
万両の夫の背丈で朱を極む  
東園町 渡部 猪代子  
薬を着てほっそり顔や冬牡丹  
塩冶町 渡部 悦子

### 川柳

妖怪の父を迎えに来た仲間  
大津町 加本 精一  
いい夢を見れば寝顔も笑ってる  
天神町 高橋 岩子  
季節感ないねイチゴの赤い顔  
塩冶町 珍部 美江子

応募のしめきりは毎月20日までです。  
組合員のみなさん、気軽に応募してください。

### ちぎり絵



今市町横野 富子

### 絵手紙



大社町今岡 愛子



塩冶町山本 順子



大社町和田 倍子



塩冶町三浦由紀子

### 短歌

「平成二十七年すこやか文芸年間賞」  
久々に外出終えてホームへと  
老いの背中を撫でて見送る

湖陵町  
三原佳枝さん

受賞コメント…この度は短歌の文芸年間賞に選ばれて本当にありがとうございます。この賞を励みに今後もその土地が見えてくるような叙情のある俳句をつくっていきたく思います。また、今年には亡き父のおもいも継ぎ、短歌づくりにも取り組みたいです。今年もよろしくお願いたします。

青田風座敷に入れて昼の客

塩冶町  
渡部昌石さん

受賞コメント…この度は短歌の文芸年間賞に選ばれて本当にありがとうございます。この賞を励みに今後もその土地が見えてくるような叙情のある俳句をつくっていきたく思います。また、今年には亡き父のおもいも継ぎ、短歌づくりにも取り組みたいです。今年もよろしくお願いたします。

出雲弁ばろりと出して和む席

天神町  
高橋岩子さん

受賞コメント…今年度の受賞の通知は感無量です。「すこやか文芸」の読者の皆様の心を少しでも癒せたらと思いいい作品作りに励みました。本当にありがとうございます。

### 川柳

今年もたくさん投稿をいただきました。11月にも述べましたように、なるべく多くの方を掲載したいと思えます。毎月優秀な作品をお寄せいただく、ベテランの方々には、来年もご理解のほどよろしくお願いたします。なお、どなたも出来るだけ「辞書」を手元に置き、活用されることをお勧めします。

### 組合員のコぼ

●11月下旬に三瓶荘へ行きました。あくる日は一面銀世界の初雪を見ることとなりました。帰りに山すそのお寺にあり大イチョウの木を見て帰りました。高さ30メートル、周囲27メートルという大木で、イチョウの葉は大部分が落ち、じゅうたんを敷いたみたいに見事なものでした。  
(松寄下町 鎌田さん 71歳)  
●インフルエンザやノロウイルスなどのいやな流行の季節がやってきました。私は外から帰ったらまず手洗い・うがいをしています。元気で新しい年を迎えたいと思っています。今後も「すこやか」を楽しみにしています。頑張ってください。  
(湖陵町 井上さん 55歳)  
●今年も数え日となり、時の経つのは早いと感じています。デイサービスへお世話になり5カ月が過ぎまし

【評】お相手はどなたでしょうか?ホームへ入室中のご主人?舅(じゅうと)さん?いずれにしても、久々に我が家へ帰られた方を、再びホームへ一泊を撫でて見送る」というところに、作者の暖かい思いが感じられ、良い作品になりました。

【評】時事、医療、生活一般と幅広い分野を川柳に詠み込む作者。何やら緊張感のある会議の場なのでしようか?作者の漏らしたひと言か、それとも他の出席者だったかは分かりませんが、その場の雰囲気の方が方言のひと言で和むのも一興でしょう。

た。童心に帰り、ゲームなど唯一の楽しみで。至れり尽くせりのサービスを受け、この上もない幸せと感ずっています。新しい年を元気で迎えたいと思っています。  
(下古志町 原さん 92歳)  
●11月23日は24節気の小雪で、冬の到来をまじかに感じさせてくれる頃となりました。すでに北海道では本格的な雪が降っており、こちらも冬支度を整えねばと何となくせかされる気持ちです。  
(大津町 今岡さん 91歳)

# 今年は私の年! がんばります!



**96歳 吾郷 波枝さん (高松)**  
今年も元気で頑張ります。  
穏やかに  
過ごします。



**84歳 吉田 清さん (神西)**  
健康一番!!今年もグラウンドゴルフ  
ゲートボール・ウォーキング  
元気に楽しんで  
頑張ります!



**84歳 小村 美穂さん (神門)**

日頃は市民病院で健康管理をしてもらい  
前向きに考え、子供達に心配をかけないよう  
趣味を楽しみ、元気よるこびのある日々で  
ありたいと思っています

**72歳 永田ハルミさん (大津)**

あれもしたい、これもしたい  
好奇心旺盛!!  
今年も元気でがんばります。



**72歳 勝島 善雄さん (大社)**  
今年も減量を  
頑張ります!!



**12歳 藤原 琢也くん (職員家族)**  
魚釣り名人を目指して  
います。最近ウナギを  
採りました!



**12歳 鵜飼 なつちゃん (四路)**  
あけましておめでとうございます。  
今年がい1年になりますように☆  
中1だから勉強や部活がんばりたい  
です。

**24歳 藤田玖留美さん (透析室・看護師)**  
今年も笑顔で患者様と接し、一緒に頑張っ  
ていけるように支援していきます。  
よろしくお願いします。



**36歳 太田 充洋さん (島根民医連・事務)**  
今年こそは365日無火災を目指し、  
予防消防により一層努めて  
いきたいと思っています。

**48歳 濱村 寛さん (検査室・検査技師)**  
健康で、次の年男  
を迎えられるよう  
にしたい。



**36歳 土江 弘文さん (透析室・臨床工学技士)**  
患者様により良い医療を  
提供出来るよう一生懸命  
頑張りたいです。

**60歳 万代美恵子さん (医事課・事務)**  
一日一日を大切にし、  
楽しい一年にしたいと  
思います。



**60歳 石田 徹さん (リハビリ病院・医師)**  
これからも他人に迷惑を  
かけないようにします。



**24歳 小村 加奈さん (リハビリ室・理学療法士)**  
今年も一年  
全力で頑張ります!!



**20代 和田守泰介さん (リハビリ室・理学療法士)**  
和田守の「守」の漢字を覚えて  
もらえるように、自己主張する  
一年にします。

**36歳 藤原 悠子さん (大曲診療所・医師)**  
たくましい家庭医  
めざしてがんばります!



# 出雲医療生協2015年10大ニュース +1

## 有償ボランティア・虹の発足!

出雲医療生協で初めてのボランティア組織が8月  
に発足しました。地域助け合いの事業を行う組織  
で、これからの高齢者の方の生活支援を取り組む  
ことを目的に活動を広げる予定です。(8月)



## 核不拡散条約(NPT)再検討会議に代表派遣!

5年に1度、国連で開催されるNPTを盛り上げ  
るため、被爆国日本代表の一員として当生協より  
2名代表派遣をしました。この活動に組合員の皆  
さんより100万円に及ぶ募金を頂きました。厚く  
お礼申し上げます。(4月)  
※写真:古志野鮎美さん(前列左)、松下裕之さん(同右)



## 出雲医療生協2020年ビジョンを決定!

高齢化社会が進む中で、病院や介護事業また生協の地域活動として、在宅支  
援と地域支え合いの活動を基本とするビジョンを、6月の総代会で確認しま  
した。今後、この内容をより具体化、そして実践が求められます。(6月)



## 象谷幸正新理事長誕生!

永く理事長等、当生協で重要な役割を担っ  
ておりました成相喜代一氏(前理事長)は、顧  
問に就任頂きました。新しく前専務理事の象  
谷幸正が理事長に就任しました。(6月)



## 健康チャレンジ、過去最高のペースで進行中!

数年前まで1年で数百人だった「健康チャレンジ」  
の活動は、健康づくりの機運とともに伸びていま  
す。既に開始から2か月足らずで1000人を突破!  
目標の2000人まで大きく広げようと健康づくり委  
員会では呼びかけています。(締切は1月末)  
健康教室も人気が高まっています。



## 出雲家庭医療学センター(ICFM)開設10周年レセ プションが開催される!

出雲市民病院内に10年前に発足した家庭医療学セン  
ター。まだ家庭医という名称が知られない中で、今後  
の地域医療を担う医師づくりをめざして発足しま  
した。3月に島根大学医学部を始め、県内外からの先生  
方の参加でレセプションが開催されました。(3月)



## つながりの力で元気なまち づくりを!(組合員交流会)

地域おこしで有名な、矢田明  
子氏(NPOおっちラボ代表  
理事)を招いて、10月に交流  
集会を開催しました。過去最  
高の128名の参加で、学習と  
交流を行いました。(10月)



## 在宅医療専門医、家庭医療専門医の認定

家庭医育成を進める中で、研修中  
であった松本翔子医師(山口民医連)  
が家庭医専門医を認定。また当法人  
の在宅医療をレベルアップする役割  
を担って、県内初の在宅医療専門医  
に藤原和成医師が認定されました。  
左:松本翔子医師 右:藤原和成医師



## 初企画!50,60代からの女性 向けのカラダづくり教室

法人の理学療法士グループによ  
り、理学療法士が提案する全8  
回の「ココロもカラダも柔軟  
に!」の教室が開催されまし  
た。食事やストレスに関するミ  
ニ教室も入れた企画で、8名  
の方が楽しみながらトレーニング  
に参加されました。(11月~)

## 10年ぶりに病院機能評価 を受審(出雲市民病院!)

日本医療機能評価機構による  
病院審査を11月に受審。  
写真は入院患者ケアプロセス  
調査風景(ケアプロセス  
は、患者さんの入院から退  
院までの当院が行っている  
医療の一連の課程のこと  
です)。認定は翌年となりま  
す。(11月)



## 「出雲リハケアネット」の活動が大きく前進!

出雲リハケアネットとは、「障害のある方が在宅  
において、精神的にも機能的にも維持し、健  
やかに生活を継続するために病院と地域の在宅  
関係者との連携を構築しよう」というテーマを掲  
げ、出雲市民リハビリテーション病院職員を中  
心に3年間前にスタートしました。介護事業所  
や診療所へ外向く訪問セミナーは既に400人  
以上が受講され、他の介護事業者、医療関係者  
と共に開催する「リハビリ支援熱いぞ!Piece UP」  
という症例検討会は昨年は5回開催。山陰中  
央でも11月27日付で紹介されました。(11月)



